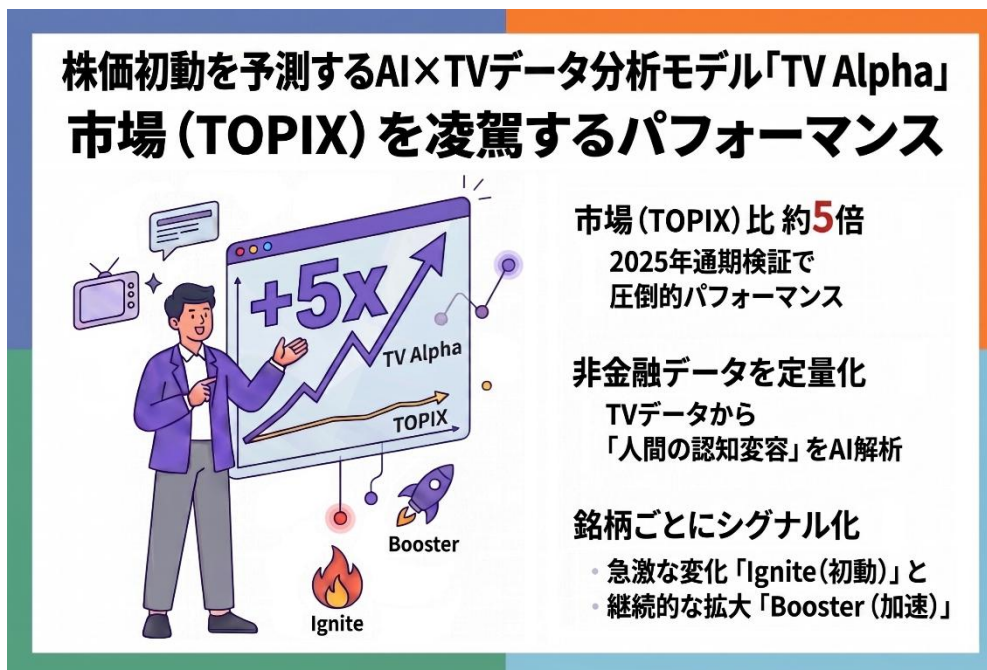


株式会社エム・データ、 AIがTVメタデータから株価の初動を予測する 「TV Alpha」で、市場（TOPIX）を上回る成果を 確認

テレビの放送内容をテキスト化した「TVメタデータ」を提供する株式会社エム・データ（東京都港区、代表取締役社長：薄井司）は、AIがテレビ露出データを用いて株価の初動を予測する分析モデル「TV Alpha」を用いた2025年通期の検証において、市場（TOPIX）を約5倍上回るパフォーマンスを確認しました。



「TV Alpha」は、従来の金融モデリングの延長ではなく、TVメタデータという非金融データ領域において、AIが市場に影響を与える新しい構造を発見する試みとして開発されました。

AIを用いた分析の結果「TV Alpha」は、膨大なTVの放送記録データの中から「人間の認知がどのように変化し、市場に波及するか」という、従来のデータでは捉えられなかった因子の定量化に成功しました。「TV Alpha」は、株価・財務データに依存することなく、従来型の金融工学からは全く独立して、テレビが生み出す“人間の認知変化”のみを定量化することで、株価に織り込まれる前の投資機会を抽出します。

株価は情報そのものではなく、「人間の認知」によって動きます。

人間がそのプロセスに介在する限り、人間の脳内で行われる意識の変化がその行動に影響を与えます。SNSが好みの既知情報を共有・拡散・確認する消費者生成型の追認メディアであるのに対して、テレビは未知情報を同時かつ一斉に大量伝播するサプライズ・トリガーとして、未知の意識変化に大きく関わるメディアと言えます。

「TV Alpha」は、TV-CMデータおよび番組露出データを統合し、ブランドごとのテレビ露出量・変化量・継続性から銘柄ごとの“有意な注目度の変化”をスコア化。急激な変化を「Ignite（初動）」、継続的な拡大を「Booster（加速）」としてシグナル化することに成功しました。

M Data News Release

この「TV Alpha」を用いた2025年通期のバックテストでは、全体でトレード平均約+1.06%のリターンを獲得、勝率約54%を記録し、市場（TOPIX）に対して約5倍（※）のパフォーマンスを確認できました。

個別事例では、10営業日で+30%に達するケースや、5営業日で+20%前後の上昇を捉えるなど、初動局面の抽出に成功しています。

※TOPIX比約5倍は同期間の累積リターン比較

「TV Alpha」は、従来の株価や財務データに依存しない点が特徴です。特にテレビによる未知情報の視聴者への同時、大量、一斉伝播を測定し、これを翌日の市場寄り付き前までに、市場に織り込まれる前の認知インパクトとして定量化することで、従来手法では捉えにくい価格変動の起点を捉えることに成功しました。

これにより、TV-CMや番組での報道やPRが、企業のマーケティング効果に加え、株価への影響や投資家のセンチメント（市場心理）へのインパクトが証明され、TVのメディアパワーや価値が、視聴量とは別の視点、別の指標で再評価できる結果となり、TVメディアが企業の投資家向け活動にも貢献できる証にもなりました。

今後は、日次でのシグナル配信およびダッシュボード提供に加え、機関投資家向けにAPI形式や対話型AI（チャットボット）、外部AIとのコネクートを想定したMCPサーバなど多様な形態でのデータ提供を行っていく予定です。

また、テレビ文脈の質的分析をレポートすることで、投資家の要求にも対応します。

「TV Alpha」は、日々のパフォーマンス結果を学習し分析モデルに反映させていくことで、継続的な精度向上を目指します。

■ 「TV Alpha v1.0」

- ・モデリング期間：2024年1月～2024年12月
- ・検証期間：2025年1月～2025年12月
- ・対象：日本株（テレビ露出銘柄）
- ・指標：5日・10日リターン
- ・比較指標：TOPIX

※ 別途、3年間のバックテスト結果も公開予定

■ 【参照】 本検証の基礎となる「TVを決算発表前の先行指標とする」考察ポイント

[【TV Rank FinTech】決算発表の「先行指標」として活用 エム・データ、増収的中率91.0%を記録した「CM Rank A+」](#)

[銘柄リストを金融プロ向けに提供開始 - エム・データ](#)

M Data News Release

■ 「TV Alpha v1.0」 のイメージ図



※免責事項※

- ・ TV Alpha（以下、「本サービス」）は過去のデータ（TV 露出情報）に基づく分析であり、正確性や完全性、今後の株価、企業業績の見通しについて保証、推奨するものではありません。
- ・ 本サービスは特定の金融商品を推奨するものではなく、投資勧誘や投資助言を目的とするものではありません。
- ・ 投資判断、金融取引は個々の判断において行うものであり、本サービスはがなんらかの推奨、保証をするものではありません。
- ・ 本サービスは予告なく仕様変更する可能性があり、本サービスの情報利用に関して被った損害・損失など、その原因の如何を問わず当社は一切の責任を負いません。

■ 金融オルタナティブデータとしての TV メタデータ

TV メタデータは、従来の株価や決算発表情報、財務データなどだけでは補足しきれないセンチメント（市場心理）や企業活動の「情報量」を定量化するオルタナティブデータとして有用です。「有限性」「網羅性」「代表性」の特性を持つテレビでの銘柄露出量を指標化したテレビ指数は、信頼性の高い情報となり得ます。特に時価総額の大きい銘柄の多くは、市場注目度の高さを反映してテレビ露出があるため、TV メタデータは市場全体の動向を代表的に捉えることが可能です。またテレビ指数は企業活動の活発化や社会的な注目度の上昇を、株価が反応するよりも早期に捉える先行指標として機能する傾向があることから、超過リターンの可能性が期待され、投資判断に先行優位性をもたらします。

■ 「TV メタデータ」のオルタナティブデータとしての特徴・強み

- ① 速報性・高頻度
- ② 15年超のヒストリカル（過去データ）
- ③ 詳細粒度・網羅性・情報量
- ④ 高品質・同一基準・定型規格で均質構造

M Data News Release

- ⑤ 可用性・継続性・確実性
- ⑥ 先行指標性（財務データに現れる前、業績が市場に評価される前の先行トレンド）

※TVメタデータには、露出銘柄の証券コードを付与しているため、銘柄毎のテレビ露出量を集計することが可能です。

[証券コード付き「企業マスタ」](#)

※「企業マスタ」は、各企業が展開する商品・サービス名と企業・銘柄名・証券コードが紐づくため、商品・サービス名での銘柄検索や発見にも活用できます。

■株式会社エム・データが提供する「TVメタデータ」とは？

株式会社エム・データでは、TV番組やTV-CMの放送内容（実績）をテキスト化（データベース化）した「TVメタデータ」を生成しています。データ生成センターでは常時40名前後の専属スタッフが24時間365日「いつ」「どこで」「何が」「どのように」「何秒間」放送されたかを、オリジナルのシステムを使用しデータベース化しています。

TVメタデータは、主に「①番組データ（番組放送内容）」「②TV-CMデータ（広告出稿内容）」「③アイテムデータ（番組で紹介された商品情報）」「④スポットデータ（番組で紹介された店・宿・観光地等の情報）」「⑤各種マスタ・辞書データ」などで構成され、ローデータ提供サービスの他に、ランキングコンテンツや調査・集計・分析のレポートサービス、分析結果を基にしたコンサルティングサービスなどがあります。

■株式会社エム・データについて

株式会社エム・データは、テレビ放送（番組およびTV-CM）の放送実績を独自にテキスト化したデータベース「TVメタデータ」を生成して、調査・分析・配信を行うデータプロバイダです。民放キー局（在京5局）等と資本提携し、業界基準のTVメタデータを構築しており、主なサービスには、「TVメタデータ」を提供する「①データ配信サービス」、お客様のご要望に応じて調査・分析を行う「②放送実績調査サービス」、放送された話題を露出・報道量で集計しランキング形式で提供する「③ランキングサービス」、ビッグデータ解析ツール「④TV Rank」の提供を通じ、企業のマーケティング支援、コンサルティングをしています。

「データで世の中やビジネスを面白く！」をパーパス（存在意義）として、様々な業界での課題解決にデータで貢献します。

■会社概要

株式会社エム・データ（M Data CO.,LTD）

住所：東京都港区新橋1-12-9 新橋プレイス6階 ビジネスエアポート新橋内
URL：<https://mdata.tv>
設立：2006年1月23日
代表者：代表取締役会長 関根 俊哉
代表取締役社長 薄井 司

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社エム・データ：<https://mdata.tv/contact/>